

# ～ 認知症の理解と予防 ～



特別講演 関西医科大学 精神神経科 **木下利彦** 教授

認知症患者数は、2015年には現状の1.5倍となる推計が発表されました。これに軽度認知障害患者数を加えると、約1,300万人となり、65歳以上の3人に1人が認知症患者とその予備軍といえます。

記憶障害を起こしたり、妄想を描いたり、幻覚を見たり、暴力をふるったり、徘徊をしたり…生活をするうえで非常に困難な状態になります。

今回の講義では、『認知症の理解と予防』と題して特別講演して頂きます。



※厚労省発表の2025年の予測より作成

【プロフィール】

- 関西医科大学卒業 関西医科大学精神神経科研究員
- 関西医科大学大学院 医学研究科博士課程(精神神経科学専攻)入学
- 精神衛生鑑定医(厚生省)指定
- 精神保健法指定医(厚生省)指定
- 医学博士号取得
- 米国・HZI Research Center 留学
- スイス・チューリッヒ大学神経科留学
- 臨床修練指導医(厚生省)指定 関西医科大学 精神神経科講師



『今さら聞けない?! こんなこと…』  
身近な疑問に木下教授が答えます!

糖尿病の人は、  
認知症に  
なりやすいの?

飲み薬と貼り薬…  
効果に差は  
ありますか?

ココナッツオイルが  
効果があるって  
ホントなの?

だいたいなぜ、  
立ち上がり行為や  
徘徊をするの?

日時 2015.11.18(水) 18:15～

介護老人保健施設 **オアシス/2F**

〒547-0031 大阪市平野区平野南1丁目7-7



※講演会場は[木下内科クリニック]ではありません。ご注意ください。